



受けましょう！

結核肺がん検診



肺がん

男性はおよそ 10 人にひとり、女性ではおよそ 22 人にひとり*が、一生のうちに肺がんと診断され、日本において、死亡数が最も多いがんです。罹患率は 40 歳代後半から増加し始め、高齢になるほど高くなります。

肺がんの初期は、無症状の場合が多く、発見が遅れがちになります。がんが進行すると、呼吸困難、発熱、胸痛、手のしびれなどの症状が現れることがあります。風邪に似た症状が長引いたり、せきが続きたり、血痰が出る場合は要注意です。また、肺がんは、進行速度が速く、他の臓器への転移率が高いため、がんの中でも治りにくいと言われていますが、早期発見できれば、手術を受けたあとの 5 年生存率は約 70% になります。

※出典 国立がん研究センターがん情報サービス「最新がん統計」



結核

結核は今でも 1 日およそ 50 人以上の新しい患者が発生し、5 人が命を落としているとされている日本の主要な感染症です。近年では新たに結核患者として登録されている人のうち、70 歳以上の人が 6 割を占めます。80 歳以上の人は、結核を発症する危険性が他の年齢に比べて約 5 倍も高くなります。

結核は、結核菌によって主に肺に起こる炎症です。最初は風邪に似た症状で始まります。次第に肺の組織が破壊され、呼吸が困難になっていきます。結核を発症しても初期段階ではほとんど症状が現れず、特に高齢者では気づかないうちに進行してしまうことがあります。結核の早期発見のために定期的に健康診断を受けましょう。

結核肺がん検診のお知らせ

検診バスが町内を巡回して実施する結核肺がん検診があります。この機会に受けて、自身の健康をチェックしましょう。

日時

- ・ 虻田地区 9月10日(火)～12日(木)
 - ・ 洞爺地区 11月25日(月)～26日(火)
- ※詳細は回覧を確認ください。

対象

19 歳以上の町民

料金

無料



内容

- ・ 胸部レントゲン
- ・ 喀痰検査 喫煙年数・本数が多く、痰が出る人はレントゲン検査にあわせて検査（3 日分採取）ができます。国保加入者、70 歳以上の、生活保護世帯は無料です。それ以外の方は 700 円です。当日受付で申し出ください。

申込み

予約不要

問合せ 健康福祉センターさわやか (☎ 76-4006)